

技術の名称

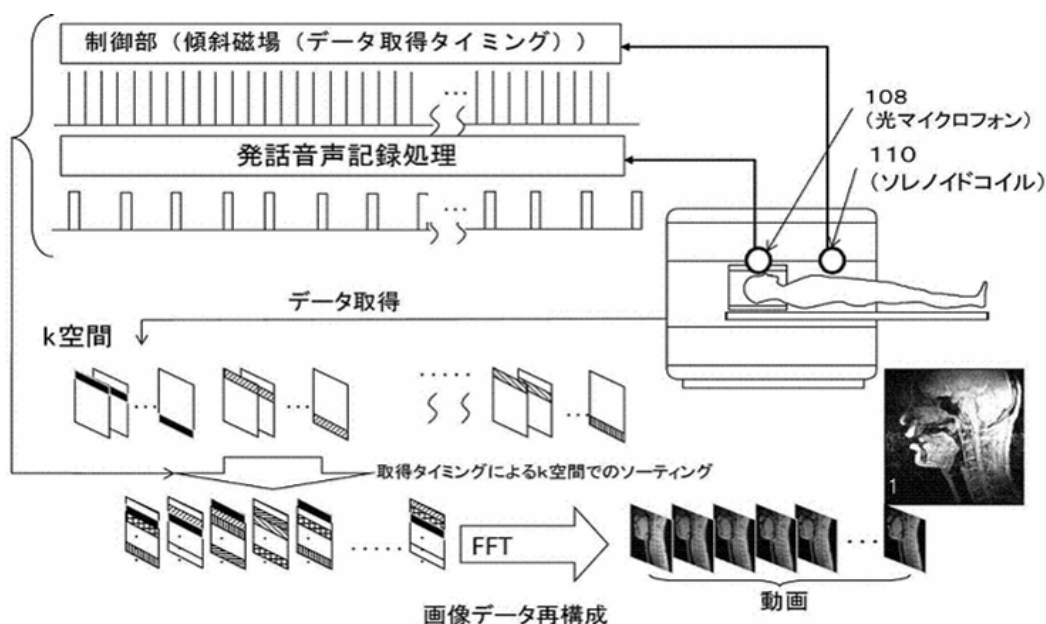
動画対応のMRI

適用分野

MRI、可聴領域の音声周波数程度に振動する振動子の断面の動画が撮影できるMRI

- 目的 可聴領域の音声の基本周波数程度に振動する振動子の断面を動画として画像化する。
- 効果 現存するMRIにおいては、調音運動よりもより高速に変化する器官の動画としての画像化は困難であったが、本発明によれば、可聴領域の音声の基本周波数程度に振動する振動子の断面を動画として画像化することが可能となり、発話に伴う声帯運動の解析などに大きく寄与する。
- 技術概要 MRI装置内にいる被験者は発話タスクの発話を行い、MRI装置側では光マイクフォン108によって取得された発話音声を取得タイミングとともに記憶すると同時に、ソレノイドコイル110で検出された傾斜磁場から得られる取得タイミングとともにMRI信号を記憶し、そのMRI信号は、取得タイミングによるk空間でのソーティングによって各動画のフレームのタイミングについてのk空間データを得、その空間データを高速フーリエ変換することによって各フレームの動画データを再構築している。

特記事項、図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 磁気共鳴画像化装置および磁気共鳴画像化方法
登録番号 :
出願番号 : 特願2009-143510 出願日 : 平成21年6月16日
公開番号 :

- 実施実績 有、 ○無
- 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先 株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
Tel 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp